

【商品名】

犬養孝 『万葉集』「万葉の風土と歌人」第三集「筑紫・北陸・因幡」

【価格】

22,000 円（税抜）

【商品紹介】

●CD10 巻組、小冊子付。

●第三集「筑紫・北陸・因幡」 収録時間

- * 山上憶良 志賀の白水郎：約 63 分
- * 大伴旅人 亡妻思慕の歌 1：約 40 分
- * 大伴旅人 亡妻思慕の歌 2：約 33 分
- * 越前 1：約 37 分
- * 越前 2：約 52 分
- * 能登 島のしただみ 1：約 35 分
- * 能登 島のしただみ 2：約 48 分
- * 大伴家持 越中の家持：約 44 分
- * 大伴家持 因幡の雪 1：約 58 分
- * 大伴家持 因幡の雪 2：約 47 分

●内容紹介

万葉集の神髄を伝える歴史的な講演集

- ・ 犬養孝 講演集『万葉集』「万葉の風土と歌人」
第三集「筑紫・北陸・因幡」

万葉学者・犬養 孝が万葉の歌が生まれた土地風土を語りつつわかりやすく和歌を読み解きます。

万葉研究の第一人者・犬養 孝の講演は、遙か大和の時代に風土に立ち、朗々と歌う歌のリズム・語勢によって、万葉びとの心情を細やかに描き出します。

その名調子は、全国各地に多くのファンを生みました。

本 CD 集は、犬養 孝の二十年余にわたる講演のうち、450 時間にも及ぶ音声記録からそのエッセンスを精選、これにスタジオ録音も加えて編集いたしました。

「犬養万葉」との出会いは、こころに深く刻まれる素晴らしい出来事となるでしょう。

●プロフィール

犬養孝 いぬかい・たかし

(国文学者、万葉研究の第一人者)

東京出身。東京大学卒。台北高校教授などをへて、大阪大学名誉教授、甲南女子大学名誉教授。「万葉集」の風土的研究分野を開拓し、ゆかりの土地 1200 か所を実際に歩いて調査するという大事業を成し遂げて、万葉遺跡の保存運動、「万葉集」の普及につとめ、1962 年文化功労者に選ばれる。また万葉歌に旋律をつけて朗唱する歌声は「犬養節」と呼ばれ多くの人々に親しまれる。

著作に『改訂新版万葉の旅』(平凡社)『万葉の風土(正・続・続々)』(埜書房)『万葉 花・風土・心』(現代教養文庫)『万葉の里』(IZUMI BOOKS)「万葉のひとびとと風土」(中央公論社)「明日香風」(社会思想社)など。

●略年譜

・明治 40 年 (1907)、誕生。

東京帝国大学文学部卒業、文学博士。大阪大学教授・甲南女子大学教授・高岡市万葉歴史館名誉館長などを歴任。

・昭和 54 年 (1979)、宮中歌会始召人。

・昭和 61 年 (1986)、明日香村名誉村民。

・昭和 62 年 (1987)、文化功労者。

・平成 10 年 (1998) 10 月 3 日、逝去。

・平成 12 年 (2000)、明日香村に犬養万葉記念館が開館。